

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 9月号

令和4年8月31日

校長 大越 敏孝

実りの秋へ～この夏の経験を生かして～

例年にない猛暑の夏。3年ぶりに行動制限のない夏休みが終わりました。湘南の浜辺も多くの人でにぎわう様子も見られました。観光に出かけられたり、帰省されたりした方々も多かったのではないのでしょうか。連日、新型コロナウイルスの感染者が多くなる中で、本校の子どもたちも、感染症対策をしながらさまざまな思い出を作ってきたことでしょう。

学校では、屋上の田んぼで稲の苗が大きく成長しました。8月26日には稲穂の小さな白い花が咲き始め、お米を炊いたような独特の香りが屋上に拡がり始めました。稲も子どもたちが学校に戻ってくるのを喜んでいるようです。

さて、前期後半が始まりました。子どもたちには、夏休みの経験を生かし、学校での学びを深め、さらに力を伸ばしてほしいと思います。9月14・15日には、3年ぶりに6年生の日光修学旅行が実施の予定です。仲よし級や1・3年生の校外学習、そして、全校で創る運動会に向けた取り組みも始まります。この夏の経験を生かして、これからの学習一つ一つを大切にしながら、実りの秋へとつなげていきたいと思っています。



オミクロン株が主流である間における学校対応について

本日（8月31日）付で配付させていただいた「オミクロン株が主流である間における対応の変更について」のとおり、現在主流であるオミクロン株の特性を踏まえ、学校内の活動における新型コロナウイルス感染者への濃厚接触者の特定は行わないことになりました。なお、この取り扱いは、オミクロン株が主流である期間の対応です。今後の感染状況によって変更となる場合があります。

1 濃厚接触者の特定について

○学校内の活動における濃厚接触者の特定は行いません。

*ただし、感染者と接触があった者のうち、会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にしたものは、濃厚接触者と同様に出席停止とする場合があります。

○同居家族等の濃厚接触者について

・感染者と最終接触のあった日を0日目として5日間を自宅待機

*詳しくは、茅ヶ崎市ホームページ「新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった場合」をご確認ください。

*お子様に感染が判明した場合、また、濃厚接触者に特定された場合は、必ず学校にご連絡ください。

2 臨時休業（学級閉鎖等）の判断について

○学級閉鎖

①同一学級において、複数の児童の感染が判明した場合

②感染者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状の児童が複数いる場合

③茅ヶ崎市教育委員会と学校で協議し、必要と判断した場合

*感染可能期間に登校がない感染者は除く。

*感染経路が「家庭内感染」など、校内感染でないことが明らかな感染者は除く。

*閉鎖期間は、「5日程度」を目安に判断。



新型コロナウイルスの第7波による感染者は依然として多く、夏休みが始まると同時に引き上げられた茅ヶ崎市の感染レベルは「2」のままです。「3密の回避」「手洗いの励行」「適切なマスクの着用」などの感染防止対策に改めて意識を高め、一人一人がさまざまな場面で感染リスクを判断し、行動できるように引き続き指導をしていきます。

なお、感染レベル2においては、本人及び同居の家族に未診断の発熱等の風邪症状がある場合は出席できません。（出席停止扱い）また、修学旅行の参加についての基準については、6年生の保護者の皆様に別途お知らせいたします。